

(別紙2)

(Ⅶ-3. 助成金の交付決定の手続き)

事業者名 ○×△◇株式会社

事業実施計画書

“福井の強みを活かす”チャレンジ企業支援事業

1 事業名

事業の内容を簡潔に表した事業名を記入してください。

[記入例]

〇〇の製造技術を活用した△△の商品開発とその販路開拓事業

2 産品・産業技術等

(1) 活用する産品・産業技術等（福井の強み）の名称

事業で活用する産地の技術、農林水産物、歴史伝統的な観光資源等の名称を記入してください。

[記入例]

福井県□□地区を中心とする〇〇の製造技術

(2) 新たな活用の視点

事業で活用する産品、産業技術等の従来の使用方法と、その強みを活かした新たな活用方法を簡潔に記入してください。

[記入例]

□□地区では、主として〇〇の産地として〇〇商品を製造してきた。その〇〇商品の製造技術は、日用品に関する商品作りに活用されているが、日用品ということで仕上げの精度や肌ざわり感を重視した製造技術を活用し、新たにインテリア小物やアクセサリ一分野の商品作りに取り組む。

(3) 現状での周知度

(新聞、テレビなどのマスコミで取り上げられた事例数や当該地域での知名度の度合いを記入してください。)

事業で活用する産品、産業技術等がマスコミで取り上げられた事例や、市・町での特産物指定、農林水産組合での生産、加工などの推奨指定を受けているなどを記入してください。

また、国の「中小企業地域資源活用プログラム」に基づき、福井県が策定した「基本構想」において認定を受けている「地域資源」の場合には、その旨を記入してください。

[記入例]

【表にある資源を活用する場合】

〇〇商品は、国の「中小企業地域資源活用プログラム」に基づき、福井県が策定した「基本構想」において認定を受けている「地域資源」である。

【表に無い資源を活用する場合】

〇〇商品は、新聞やテレビでも年に1~2回取り上げられており、〇〇地域では広く〇〇の特産品として認知されている。(別添のとおり)また、昭和 00 年には▽▽町の特産品として指定を受けている。

3 事業の目的

事業で活用する産品、産業技術等をどのような新しい視点で活用し、どのような商品やサービスを開発するのか、なぜこの事業に取り組むのか、最終的にどのようなことを目指すのかを簡単に記入してください。

[記入例]

これまで日用品を中心に製造してきたが、◇◇国をはじめ海外からの安価な商品によって売上の減少が続いている。そこで、〇〇の製造で培った高精度な仕上げの技術を活用し、その技術でしか加工できないような複雑なデザインのインテリア用品やアクセサリー類を新たに開発する。また、大都市圏の百貨店やインテリア用品店において販売することにより、売上・収益の増加による経営の向上を図る。

4 事業の実施方法

(1) 事業の構成内容 (回数など)

①事業の実施内容

市場調査、商品開発、販路開拓など、事業で実施する事項を簡単に記入してください。

[記入例]

①事業の実施内容

調査会社に委託して、インテリア用品やアクセサリーに関する消費者の意識調査を実施し消費者ニーズを把握すると同時に、デザイン会社とともにデザイン設計を行い試作品を製作する。また、試作品を展示会等に出展し、顧客の開拓を行うほか、展示会等で収集した意見をもとに商品の改良を行いながら、販売に向けた商品開発を行う。

②商品・サービスの概要

- (i) 開発や販路開拓を行う商品・サービスの概要、優位性などの特徴を記入してください。
- (ii) 事業で活用する産品、産業技術等の特性が新商品開発や新サービスの強みとなる品

質、機能または効用を実現するうえで、欠くことができないものとして活用されているかを簡単に記入してください。

[記入例]

②商品・サービスの概要

当事業で開発する商品は、デザイン性に富んだ、肌触り感に優れたインテリア用品やアクセサリである。当該商品は、高精度な仕上げ技術を活用することにより、従来では実現できなかったデザインを採用したものであり、またソフトな肌触り感が従来商品よりも優れていることが特徴である。このようなデザイン・感触をもつ商品は、〇〇の製造で培った技術でなければ実現できないものである。

③顧客・市場ニーズ

- (i) 開発や販路開拓を行う商品・サービスに対して、顧客や市場からどのようなニーズがあるか記入してください。
- (ii) その顧客や市場ニーズをどのように把握する(した)か記入してください。

[記入例]

③顧客・市場ニーズ

近年は、消費者の個性化が進んでおり、独自の形状などデザイン性に富んだ商品が求められてきている。販売店においても他店より差別化された商品を求める傾向が強まってきており、従来にはないデザイン性の高い商品に対する需要は高まってきている。また、◇◇調査結果によると、〇〇市場の規模は〇〇億円に達しており、価格よりも品質を重視する消費者の割合も高いことから、肌触り感に優れた商品への需要も高いと考えられる。

なお、これらは各種調査報告書から一般的な傾向を捉えたものであり、今後市場調査を行い具体的なニーズなどを把握する予定である。

④販路開拓方法

- (i) 商品やサービスを販売・提供する地域（県内・県外・大都市圏などを明記）、対象者（企業、個人・・・性別、年代など）、販売方法について、できるだけ具体的に記入してください。

[記入例]

④販路開拓方法

当事業で開発する商品は、主に大都市圏の独身OLを対象に販売する。大都市圏の独身OLは、つねに新しいものを求めており、個性的な商品であれば価格に関係なく購入する傾向が強いためである。

また、販売方法としては、大都市圏の百貨店やインテリア専門店を通して販売する。最近では、百貨店においても他店との差別化を図るため、個性的な商品を求めており、直接営業を行うことで取引につなげていく。また、近年はインターネットで商品を探す消費者も多いことから、ホームページを作成してインターネットによる直接販売も行う予定である。

(2) 試作品製作、販路開拓先について

① 試作品製作や販路開拓の時期

実施する項目やその実施時期をわかりやすく記入してください。

[記入例]

番号	項目名	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1	市場調査	→											
2	デザイン設計		→										
3	A商品試作品製造				→								
4	〇〇展示会出展						○						
5	A商品改良品製造							→					
6	◇◇展示会出展									○			
・	・												
・	・												

② その方法

実施する項目の内容や方法などをわかりやすく記入してください。

[記入例]

番号	項目名	その内容、方法など
1	市場調査	調査会社〇〇に委託し、××市場の傾向を調査
2	デザイン設計	デザイン会社と共同で実施
3	A商品試作品製造	自社内で製造
4	〇展示会出展	会場:東京 □□展示場 試作品に対する意見収集
5	A商品改良品製造	自社内で製造
6	◇展示会出展	会場:東京 □□展示場 新商品のPR・販路開拓
・	・	
・	・	

5 期待される事業成果

目標とする売上計画や地域経済での波及効果（雇用、生産量や利用者の増大など。）

(1) 波及性

助成事業を実施することにより、その地域において当該産品、産業技術等を利用する事業者の増加の可能性や雇用の拡大など、地域経済に及ぼす効果について記入してください。

(2) 継続性

助成事業が終了後の商品開発や販路開拓の計画をできるだけ具体的に記入してください。

(3) 成長性

助成事業により貴事業所全体で、どの程度の売り上げ増加を見込みますか具体的に記入してください。

[記入例]

(1) 波及性

当事業を実施することにより、受注が増え生産能力が追いつかない場合には、従業員の雇用を考えるほか、地域内の他の事業所にも製造を委託することを計画している。また、当事業により〇〇産地の仕上げ加工技術に対する評価が向上することで、地域の事業所に対する加工依頼が増える可能性も出てくることから、地域の事業所への波及効果が見込まれる。

(2) 継続性

当事業終了後は、継続的な展示会への出展を行いながら、東京以外の都市の百貨店等にも範囲を広げて直接営業を行うことにより、顧客を開拓すると同時に、受注量を判断しながら、設備の増強を図っていく。

(3) 成長性

当事業により、売上で初年度は年間〇〇万円、3年後には〇〇万円程度、利益として初年度は年間〇〇万円、3年後には〇〇万円程度の増加を見込んでいる。

(別紙3)

(VII-3. 助成金の交付決定の手続き)

事業者名 ○×△◇株式会社事業名: ○○の製造技術を活用した△△の商品開発とその販路開拓事業

収支予算積算内訳

“福井の強みを活かす”チャレンジ企業支援事業

《収入》

区 分	金 額	説 明
事業助成金	000,000 円	支出の列見出し「助成希望額」 行見出し「総合計」欄の金額と同額
自己資金	000,000 円	事業に充てる自己資金の金額
借入金	000,000 円	借入予定の金融機関・支店名および資金用途など
その他	000,000 円	自己資金、借入以外の資金調達を行う場合、その調達方法など
合 計	000,000 円	支出の列見出し「事業費」 行見出し「総合計」欄の金額と同額

《支出》

区 分		事 業 費	助成希望額	経 費 の 積 算	添 付 書 類	
経費区分	内 容					
助 成 対 象	新 商 品 開 発 事 業	専門家謝金	0,000 円	0,000 円	@ 0,000×3回 ○○助言 専門家名	
		資材購入費	0,000 円	0,000 円	@ 000×10 Kg 資材名 @ 000× 5 個 資材名	
		外注加工費	00,000 円	00,000 円	@ 00,000×2回 ○○加工	
		借 損 料	00,000 円	00,000 円	@ 0,000×6月 ○○装置	
		委 託 費	00,000 円	00,000 円	@ 00,000 ○○調査 企業名	
		通信運搬費	0,000 円	0,000 円	@ 0,000×3回 試験用試作品送付	
		
	小 計	00,000 円	0,000 円			
象 経 費	販 路 開 拓 事 業	従業員旅費	0,000 円	0,000 円	○○2泊@ 0,000円×2人×2回	
		会場借料	00,000 円	00,000 円	@ 00,000円×2回 ○○展示会	
		会場整備費	00,000 円	00,000 円	@ 00,000円×2回 ○○展示会	
		広告宣伝費	0,000 円	0,000 円	@ 0,000×1回 雑誌名○○	
		印刷製本費	00,000 円	00,000 円	@ 00円×1,000部 パンフレット	
		通信運搬費	00,000 円	00,000 円	@ 00円×1,000通 DM送付	
		
	小 計	0,000 円	0,000 円			
	合 計	000,000 円	000,000 円			
助成対象外経費		0 円	-			
総 合 計		000,000 円	000,000 円			